

IR資料

【2024年3月期 連結決算補足説明資料】

矢作建設工業株式会社 証券コード1870（東証プライム・名証プレミア）

I

2024年3月期連結決算

■ 売上高

売上高は1,198億円と前期比87億円の増収となり、過去最高を更新

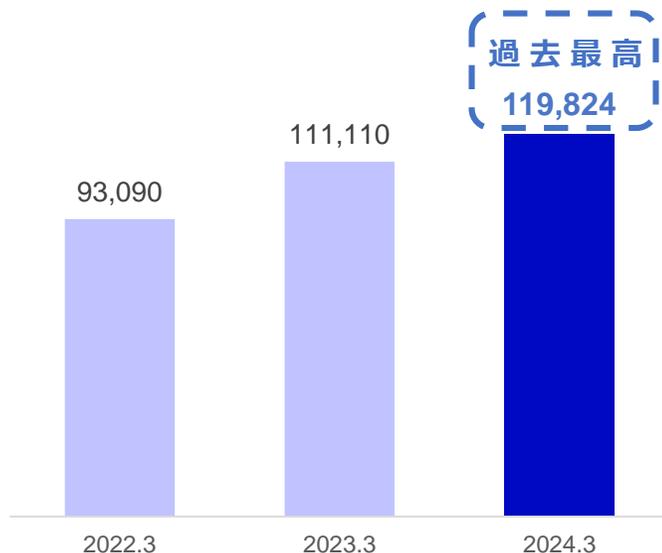
■ 利益

売上総利益の大幅増益に伴い、営業利益は95億円と前期比23億円の増益、当期純利益は64億円と前期比19億円の増益となり

いずれも過去最高益を更新

売上高 (百万円)

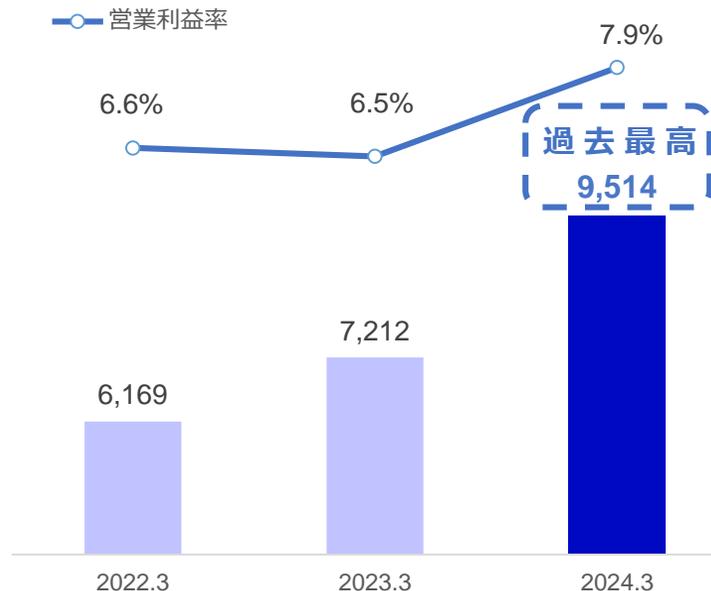
前期比**87億円増 (7.8%増)** 



【ご参考】前期までの過去最高値：2023年3月期 111,110百万円

営業利益 (百万円)

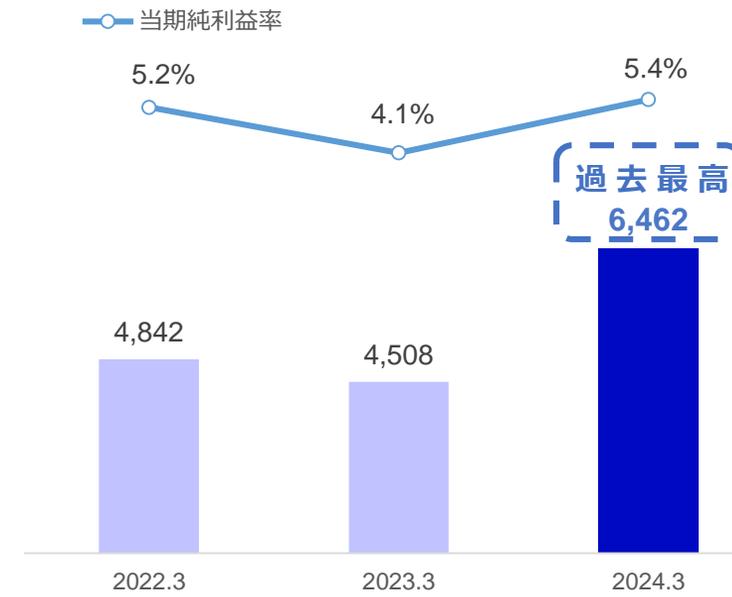
前期比**23億円増 (31.9%増)** 



【ご参考】前期までの過去最高値：2020年3月期 7,764百万円

当期純利益 (百万円)

前期比**19億円増 (43.4%増)** 



【ご参考】前期までの過去最高値：2020年3月期 5,158百万円

2024年3月期連結決算概要

	2022.3 実績	2023.3 実績	2024.3 実績	(単位：百万円)	
				前期比 増減額	増減率
売上高	93,090	111,110	119,824	8,714	7.8%
完成工事高	78,993	94,265	96,230	1,965	2.1%
不動産事業等売上高	14,096	16,845	23,594	6,749	40.1%
売上総利益	14,935	16,590	19,797	3,206	19.3%
(売上総利益率)	(16.0%)	(14.9%)	(16.5%)		1.6pt
完成工事総利益	10,379	10,822	9,584	▲1,237	▲11.4%
不動産事業等総利益	4,555	5,768	10,212	4,443	77.0%
販売費及び一般管理費	8,765	9,377	10,282	905	9.7%
営業利益	6,169	7,212	9,514	2,301	31.9%
(営業利益率)	(6.6%)	(6.5%)	(7.9%)		1.4pt
経常利益	6,174	7,259	9,588	2,329	32.1%
(経常利益率)	(6.6%)	(6.5%)	(8.0%)		1.5pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,842	4,508	6,462	1,954	43.4%
(当期純利益率)	(5.2%)	(4.1%)	(5.4%)		1.3pt

売上高・営業利益増減要因（対2023.3期実績）

■ 売上高・・・前期比87億円の増収となり過去最高を更新

建設事業：前期末に新たに北和建設株式会社を連結子会社としたことなどにより、前期比19億円の増収

不動産事業：大規模自社開発産業用地（大府東海開発プロジェクトの1号宅地）の売却が寄与し、前期比67億円の大幅増収

■ 利益・・・営業利益は前期比23億円の増益となり過去最高を更新

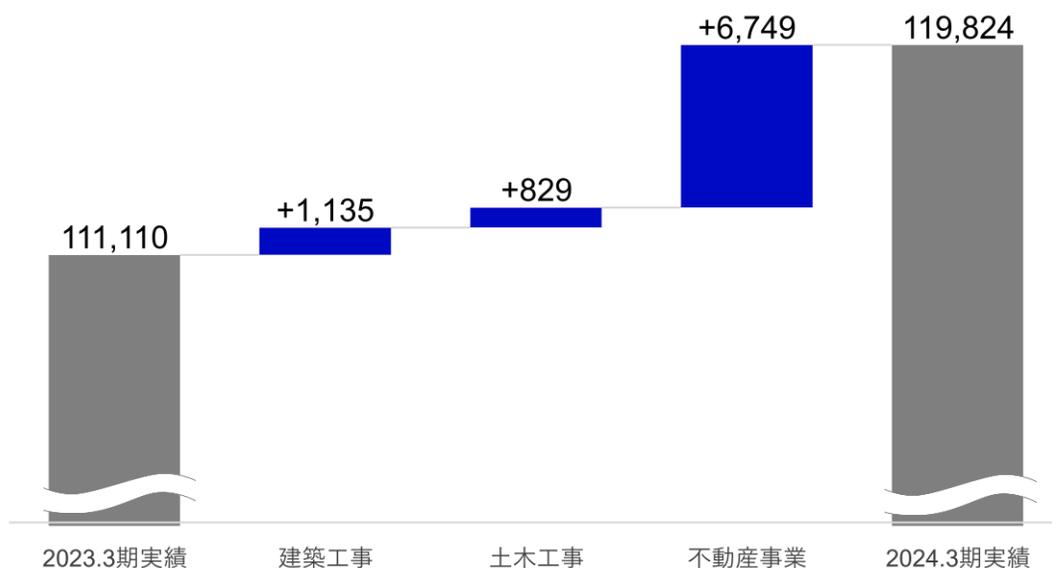
建設事業：前期に比べ採算の厳しい建築工事が多かった影響により、前期比12億円の減益

不動産事業：利益率の高い自社開発産業用地の売却により、前期比44億円の大幅増益

販管費：従業員の給与・賞与の引上げ・採用強化などの人財投資の増加、営業活動の活発化などによる経費の増加により、前期比9億円の増加

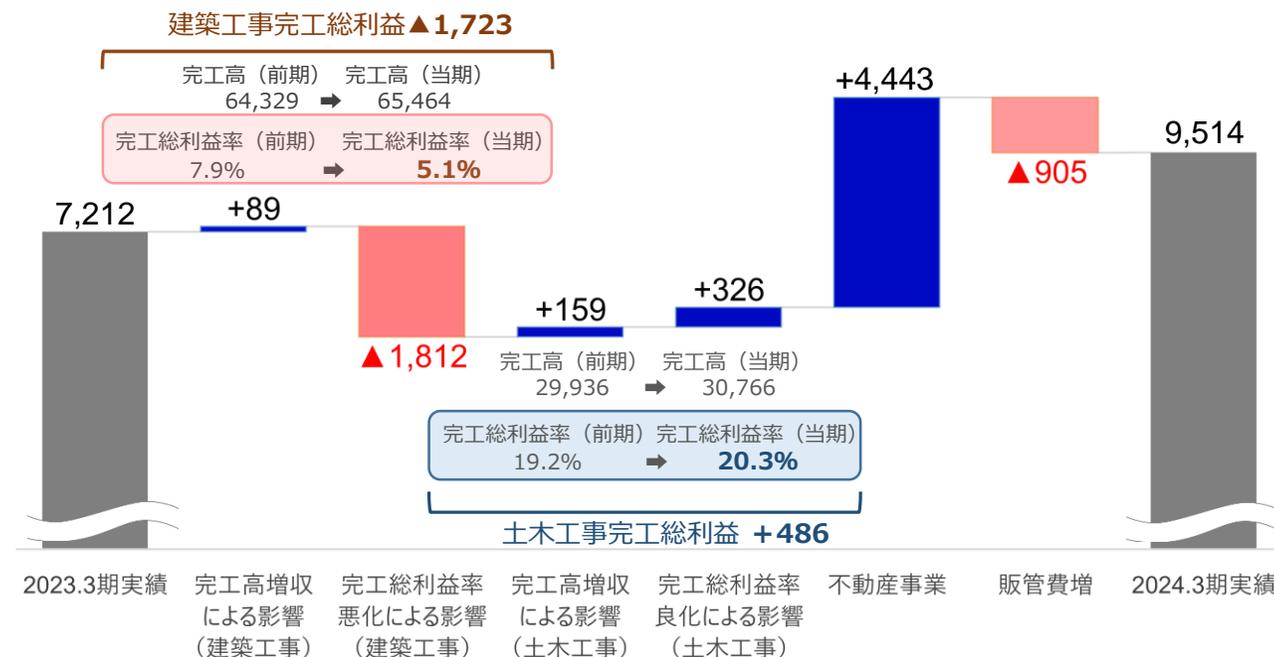
売上高（百万円）

対前期**8,714**百万円増



営業利益（百万円）

対前期**2,301**百万円増



業績予想との比較

(単位：百万円)

	2024.3 予想	2024.3 実績	予想比	
			増減額	達成率
売上高	122,000	119,824	▲2,175	98.2%
完成工事高	98,700	96,230	▲2,469	97.5%
不動産事業等売上高	23,300	23,594	294	101.3%
売上総利益	19,700	19,797	97	100.5%
(売上総利益率)	(16.1%)	(16.5%)		0.4pt
完成工事総利益	9,400	9,584	184	102.0%
不動産事業等総利益	10,300	10,212	▲87	99.1%
販売費及び一般管理費	10,200	10,282	82	100.8%
営業利益	9,500	9,514	14	100.2%
(営業利益率)	(7.8%)	(7.9%)		0.1pt
経常利益	9,500	9,588	88	100.9%
(経常利益率)	(7.8%)	(8.0%)		0.2pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,300	6,462	162	102.6%
(当期純利益率)	(5.2%)	(5.4%)		0.2pt

売上高・営業利益増減要因（対業績予想）

■ 売上高・・・予想を21億円ほど下回る

建設事業：一部の大型建築工事において、工程の見直しに伴う施工の進捗遅れが発生したことなどにより、予想を下回る

不動産事業：予定していた大規模自社開発産業用地の売却完了により、概ね計画通り

■ 利益・・・営業利益は95億円となり、計画通り

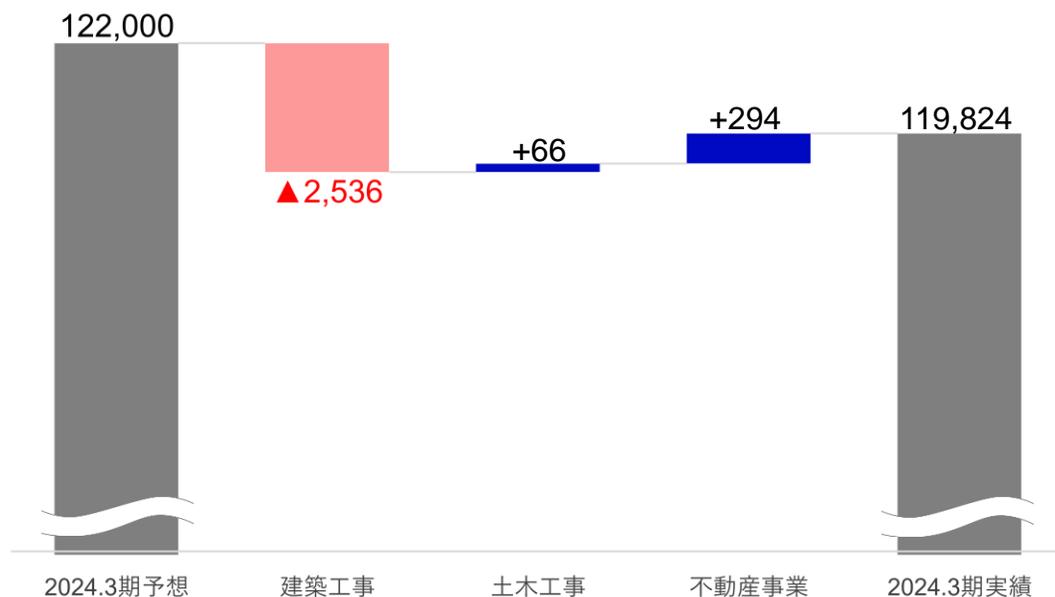
建設事業：建築工事の利益率悪化があったものの、土木工事の利益率改善などにより、概ね計画通り

不動産事業：大規模自社開発産業用地の売却完了により、概ね計画通り

販管費：概ね計画通り

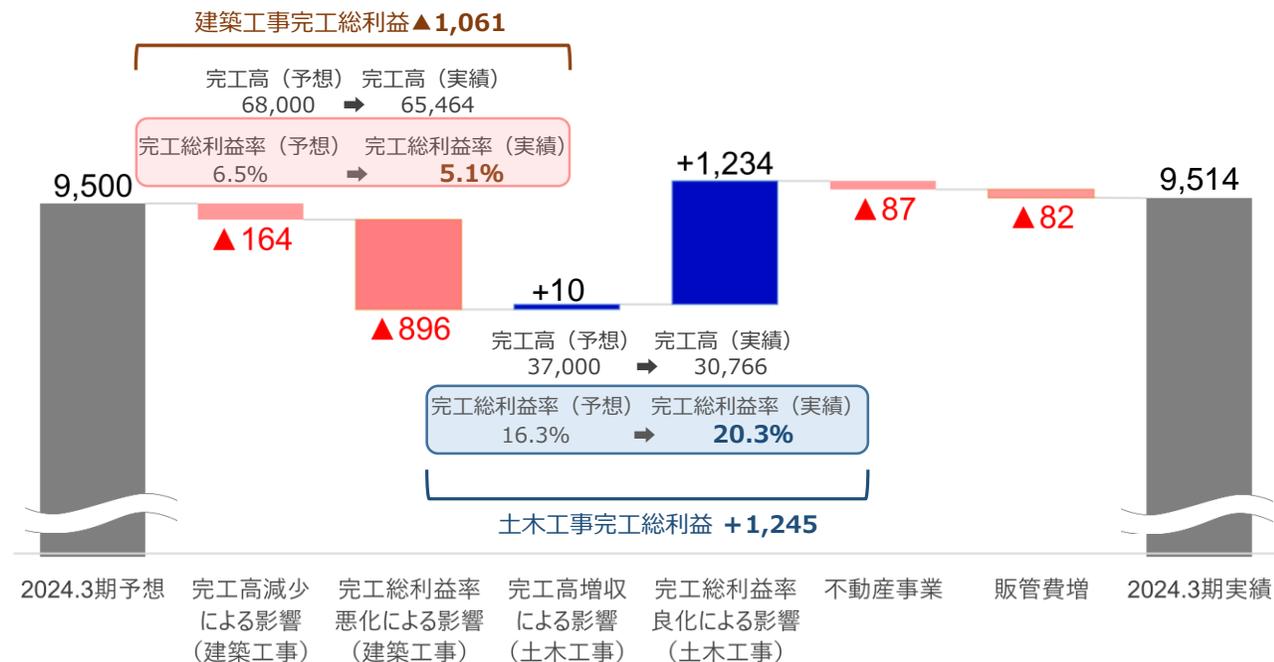
売上高（百万円）

対予想**2,175**百万円減



営業利益（百万円）

対予想**14**百万円増



〈セグメント別概況〉 建築事業

■ 受注高

過去最大規模の大型物流施設工事を受注したことにより、前期比379億円の大幅増加

■ 売上高

前期末に新たに北和建設株式会社を連結子会社としたことなどによりマンション工事が増加し、前期比11億円の増収

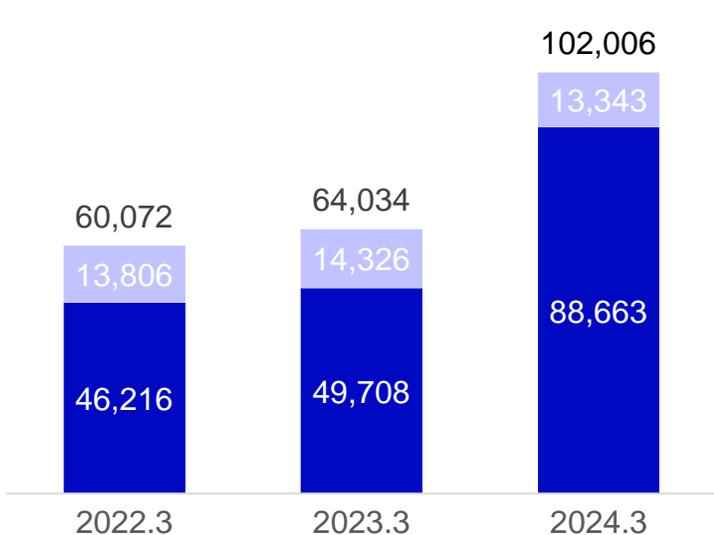
■ 売上総利益

前期に比べ採算の厳しい工事が多かった影響により、前期比17億円の減益

用途別受注高 (百万円)

前期比**379**億円増 (59.3%増)

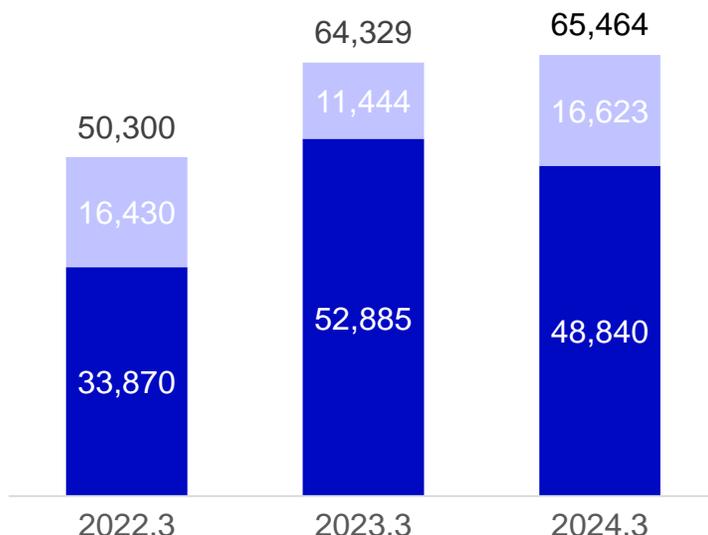
■ マンション工事 ■ 一般建築工事



用途別売上高 (百万円)

前期比**11**億円増 (1.8%増)

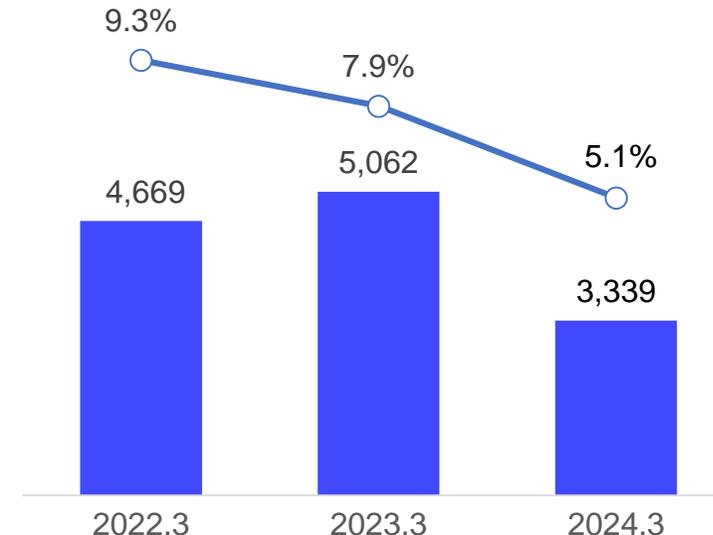
■ マンション工事 ■ 一般建築工事



売上総利益 (百万円)

前期比**17**億円減 (34.0%減)

○ 連結売上総利益率



〈セグメント別概況〉 土木事業

■ 受注高

大型の官庁工事の受注が伸長したものの、民間工事の受注が減少したことなどにより、前期比15億円の減少

■ 売上高

民間工事の施工が順調に進捗したことにより、前期比8億円の増収

■ 売上総利益

竣工を迎えた一部の大型工事において変更増額の獲得による利益の積み増しが図れたことにより、前期比4億円の増益

用途別受注高 (百万円)

前期比**15**億円減 (4.4%減) 

■ 官庁工事 ■ 民間工事 ■ PW工事

用途別売上高 (百万円)

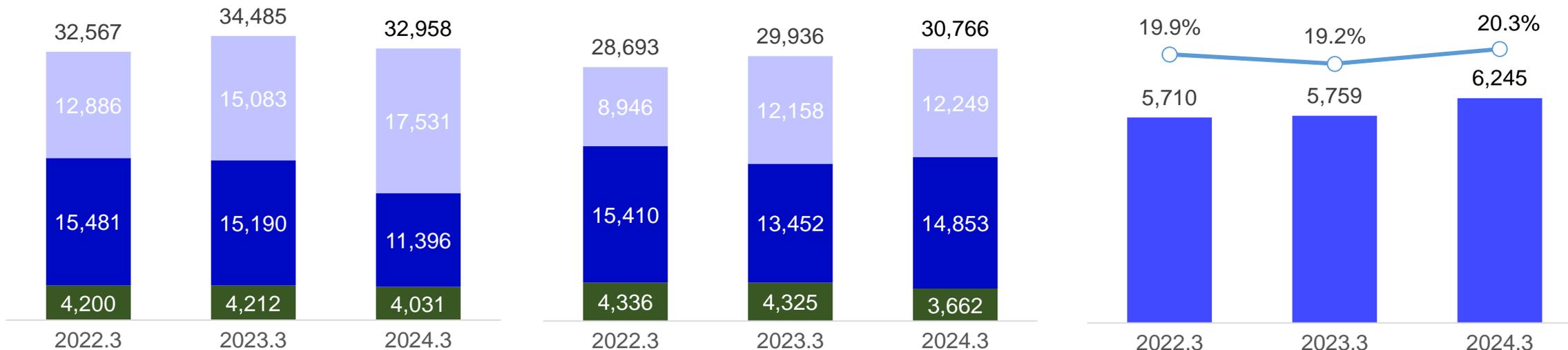
前期比**8**億円増 (2.8%増) 

■ 官庁工事 ■ 民間工事 ■ PW工事

売上総利益 (百万円)

前期比**4**億円増 (8.4%増) 

○ 連結売上総利益率



※ PW工事：当社独自技術である地山補強土工法の「パンウォール工法」による工事

〈セグメント別概況〉 不動産事業

■ 売上高

大規模自社開発産業用地（大府東海開発プロジェクトの1号宅地）の売却が寄与し、前期比67億円の大幅増収

■ 売上総利益

利益率の高い自社開発産業用地の売却により、前期比44億円の大幅増益

■ 分譲マンション事業

新規物件の完成引渡があったものの、前期の販売戸数には及ばず、前期比63戸の減少

売上高内訳 (百万円)

前期比**67億円増 (40.1%増)**

売上総利益 (百万円)

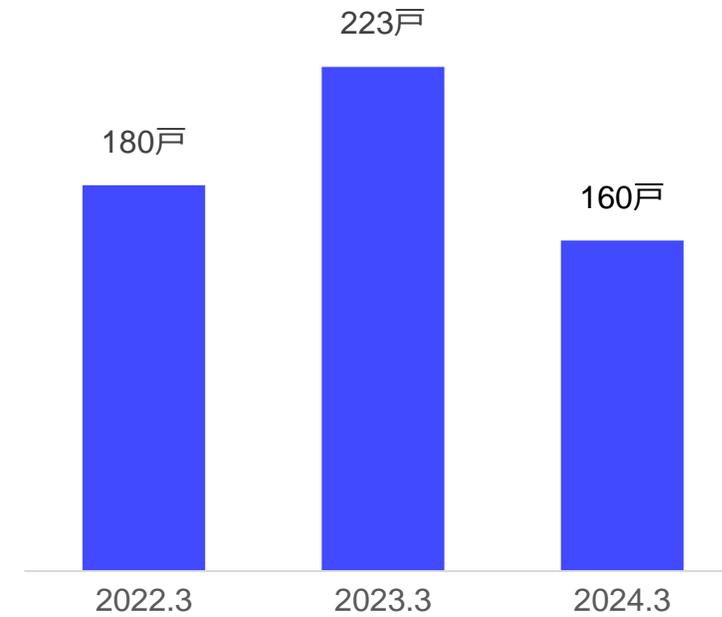
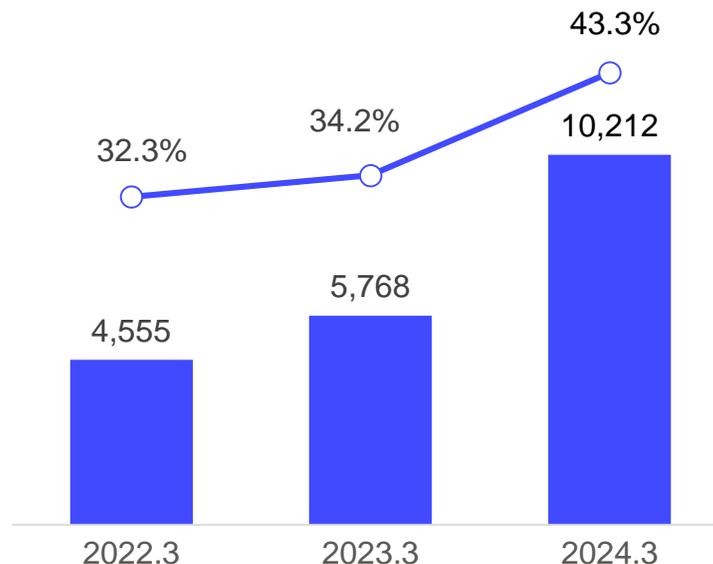
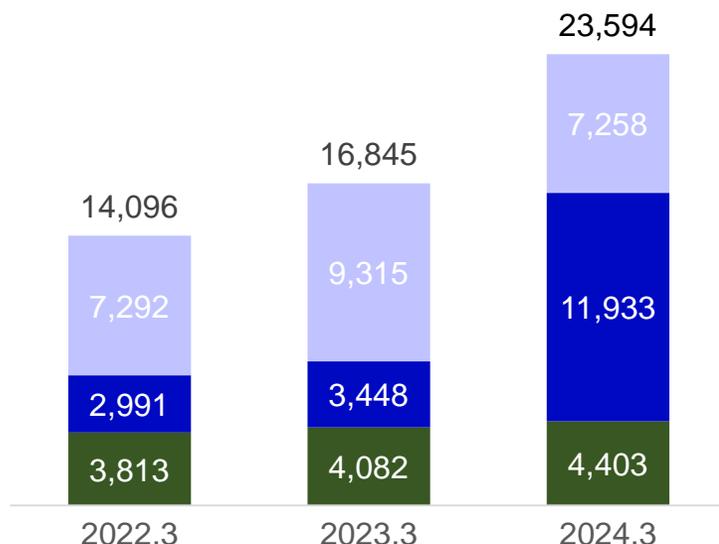
前期比**44億円増 (77.0%増)**

分譲マンション販売戸数 (戸)

前期比**63戸減 (28.3%減)**

■ 分譲マンション事業 ■ 不動産販売 ■ その他

○ 連結売上総利益率



■ 主な完成工事



【建築工事】
埼玉県白岡市篠津計画新築工事
2024年3月完成
埼玉県白岡市
発注者：東急不動産株式会社

■ 主な自社開発完成物件



【不動産事業】
桑名市多度物流施設開発事業
2022年3月自社開発産業用地売却
2023年6月建物建築請負工事完成
三重県桑名市
販売先：伊藤忠商事株式会社・伊藤忠都市開発株式会社

■ 主な完成工事



【土木工事】
新東名高速道路 御殿場インターチェンジ工事
2023年10月完成
静岡県御殿場市他
発注者：中日本高速道路株式会社

■ 主な自社開発物件



【不動産事業】
大府東海開発プロジェクト（1号宅地）
（2024年3月末時点）
2023年10月自社開発産業用地売却
2025年10月建物建築請負工事完成予定
愛知県大府市・東海市
販売先：野村不動産株式会社

- **総資産**：大型建築工事を中心に工事代金の回収が進み売上債権が30億円減少したことなどから、総資産は39億円の減少
- **負債**：協力業者に対する手形支払の廃止に伴い仕入債務が75億円減少したことに加え、有利子負債を95億円圧縮したことなどから負債合計は100億円の減少
- **純資産**：利益剰余金の計上などにより、純資産は61億円の増加

□ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部		2023.3 実績	2024.3 実績	増減
流動資産	現金預金	22,821	19,987	▲2,833
	売上債権	42,753	39,657	▲3,095
	未成工事支出金	2,074	3,251	1,177
	販売用不動産	20,239	21,016	776
	その他	4,334	3,997	▲337
	計	92,223	87,910	▲4,313
固定資産	有形固定資産	28,497	27,148	▲1,349
	無形固定資産	805	728	▲77
	投資その他の資産	8,460	10,213	1,752
	計	37,763	38,090	326
資産合計		129,987	126,000	▲3,987

負債の部		2023.3 実績	2024.3 実績	増減
流動負債	仕入債務	18,697	11,112	▲7,584
	短期借入金	28,100	14,100	▲14,000
	未成工事受入金	4,604	8,853	4,248
	その他	5,442	9,642	4,200
	計	56,843	43,708	▲13,135
固定負債	長期借入金	3,800	8,300	4,500
	その他	8,912	7,453	▲1,458
計		12,712	15,753	3,041
負債合計		69,556	59,461	▲10,094
純資産		60,431	66,538	6,107
負債・純資産合計		129,987	126,000	▲3,987

□主要経営指標

(単位：百万円)

	2020.3実績	2021.3実績	2022.3実績	2023.3実績	2024.3実績
総資産経常利益率 (ROA)	7.3%	6.3%	5.0%	5.9%	7.5%
自己資本当期純利益率 (ROE)	10.2%	6.2%	8.6%	7.6%	10.2%
1株当たり当期純利益 (EPS)	118.85円	75.86円	112.18円	104.83円	150.23円
自己資本比率	48.6%	42.1%	49.4%	46.5%	52.8%
有利子負債	26,057	42,940	30,400	31,900	22,400
NET有利子負債 (※)	12,281	20,848	8,388	9,078	2,413

(※) NET有利子負債 = 有利子負債 - 現金預金

□連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2020.3実績	2021.3実績	2022.3実績	2023.3実績	2024.3実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	631	▲ 6,757	15,841	4,152	10,235
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,640	▲ 220	▲ 1,549	▲ 3,069	▲ 1,181
財務活動によるキャッシュ・フロー	918	15,326	▲ 14,351	▲ 253	▲ 11,857

■ 受注高

過去最大規模の大型物流施設工事を受注したことなどにより、前期比364億円の大幅増加

■ 次期繰越高

受注高が大きく増加したことにより、次期繰越高も前期比387億円の大幅増加

□ 受注高

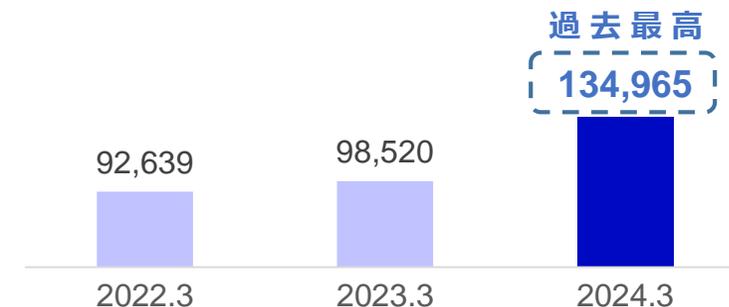
	2022.3 実績	2023.3 実績	2024.3 実績	(単位：百万円)	
				増減額	増減率
建築工事	60,072	64,034	102,006	37,971	59.3%
土木工事	32,567	34,485	32,958	▲1,526	▲4.4%
合計	92,639	98,520	134,965	36,445	37.0%

□ 次期繰越高

	2022.3 実績	2023.3 実績	2024.3 実績	(単位：百万円)	
				増減額	増減率
建築工事	62,064	66,629	103,171	36,541	54.8%
土木工事	28,263	32,812	35,005	2,192	6.7%
合計	90,327	99,442	138,177	38,734	39.0%

受注高 (百万円)

前期比**364**億円増 (**37.0%**増) 



【ご参考】前期までの過去最高値：2023年3月期 98,520百万円

次期繰越高 (百万円)

前期比**387**億円増 (**39.0%**増) 



【ご参考】前期までの過去最高値：2023年3月期 99,442百万円

Ⅱ

2025年3月期通期業績予想

2025年3月期の通期予想は、売上高1,400億円（前期比200億円増）【過去最高】、営業利益82億円（前期比13億円減）、当期純利益54億（前期比10億円減）の増収減益を見込む

■ 売上高

建設事業が増収となることにより、売上高全体では前期に引き続き、過去最高となる見込み

■ 利益

建設事業は増益となるものの、不動産事業の減益による影響が大きく、各利益段階において前期実績を下回る見込み

□ 2025年3月期連結予想

（単位：百万円）

	2024.3	2025.3	前期比（通期）		2023.9	2024.9	前期比（中間）	
	実績	通期予想	増減額	増減率	中間実績	中間予想	増減額	増減率
売上高	119,824	140,000	20,175	16.8%	52,158	57,000	4,842	9.3%
完成工事高	96,230	119,000	22,770	23.7%	45,728	48,600	2,872	6.3%
不動産事業等売上高	23,594	21,000	▲2,594	▲11.0%	6,429	8,400	1,971	30.7%
売上総利益	19,797	18,900	▲897	▲4.5%	6,377	6,000	▲377	▲5.9%
（売上総利益率）	(16.5%)	(13.5%)		▲3.0pt	(12.2%)	(10.5%)		▲1.7pt
完成工事総利益	9,584	10,600	1,016	10.6%	4,558	3,400	▲1,158	▲25.4%
不動産事業等総利益	10,212	8,300	▲1,912	▲18.7%	1,819	2,600	781	42.9%
販売費及び一般管理費	10,282	10,700	418	4.1%	4,889	5,100	211	4.3%
営業利益	9,514	8,200	▲1,314	▲13.8%	1,487	900	▲587	▲39.5%
（営業利益率）	(7.9%)	(5.9%)		▲2.0pt	(2.9%)	(1.6%)		▲1.3pt
経常利益	9,588	8,200	▲1,388	▲14.5%	1,564	900	▲664	▲42.5%
（経常利益率）	(8.0%)	(5.9%)		▲2.1pt	(3.0%)	(1.6%)		▲1.4pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,462	5,400	▲1,062	▲16.4%	1,017	600	▲417	▲41.0%
（当期純利益率）	(5.4%)	(3.9%)		▲1.5pt	(2.0%)	(1.1%)		▲0.9pt

2025年3月期連結予想（セグメント別）

（単位：百万円）

	2024.3	2025.3	前期比（通期）		2023.9	2024.9	前期比（中間）	
	実績	通期予想	増減額	増減率	中間実績	中間予想	増減額	増減率
売上高	119,824	140,000	20,175	16.8%	52,158	57,000	4,842	9.3%
完成工事高	96,230	119,000	22,770	23.7%	45,728	48,600	2,872	6.3%
建築工事	65,464	85,000	19,536	29.8%	31,911	32,700	789	2.5%
土木工事	30,766	34,000	3,234	10.5%	13,817	15,900	2,083	15.1%
不動産事業等売上高	23,594	21,000	▲2,594	▲11.0%	6,429	8,400	1,971	30.7%
売上総利益	19,797	18,900	▲897	▲4.5%	6,377	6,000	▲377	▲5.9%
完成工事総利益	9,584	10,600	1,016	10.6%	4,558	3,400	▲1,158	▲25.4%
（完成工事総利益率）	(10.0%)	(8.9%)		▲1.1pt	(10.0%)	(7.0%)		▲3.0pt
建築工事	3,339	4,600	1,261	37.8%	1,721	1,100	▲621	▲36.1%
（建築工事利益率）	(5.1%)	(5.4%)		0.3pt	(5.4%)	(3.4%)		▲2.0pt
土木工事	6,245	6,000	▲245	▲3.9%	2,836	2,300	▲536	▲18.9%
（土木工事利益率）	(20.3%)	(17.6%)		▲2.7pt	(20.5%)	(14.5%)		▲6.1pt
不動産事業等総利益	10,212	8,300	▲1,912	▲18.7%	1,819	2,600	781	42.9%
（不動産事業等総利益率）	(43.3%)	(39.5%)		▲3.8pt	(28.3%)	(31.0%)		2.7pt

売上高・営業利益増減要因（対2024.3期実績）

■ 売上高

建築事業：前期に受注した過去最大規模の建築工事の施工が進捗することなどにより、前期実績を上回る見込み

不動産事業：当期においても大規模自社開発産業用地の売却を予定するものの、前期に売却した大府東海開発プロジェクト1号宅地の規模には及ばず、前期実績を下回る見込み

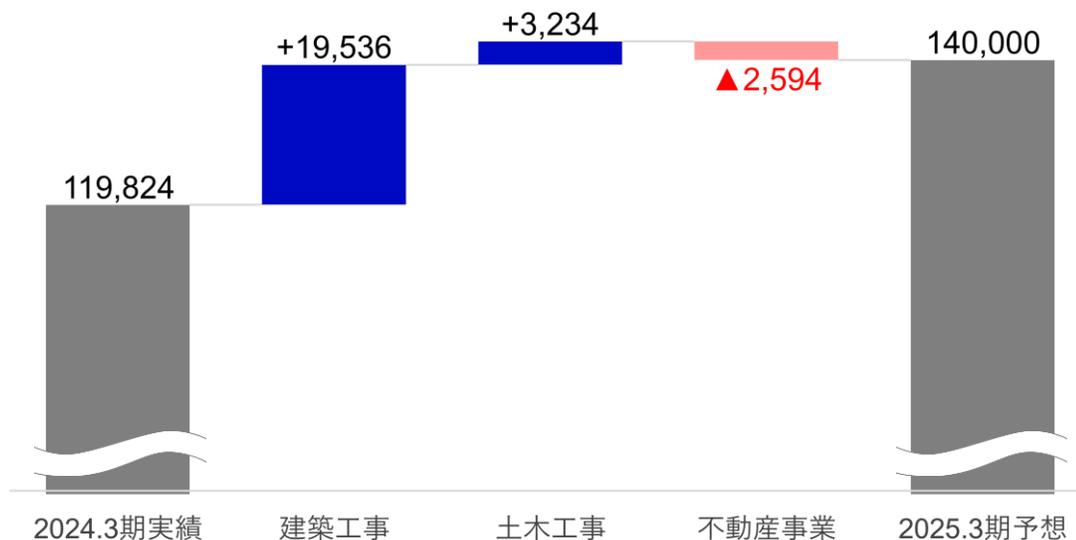
■ 利益

建築事業：増収効果により、前期実績を上回る見込み

不動産事業：減収の影響により、前期実績を下回る見込み

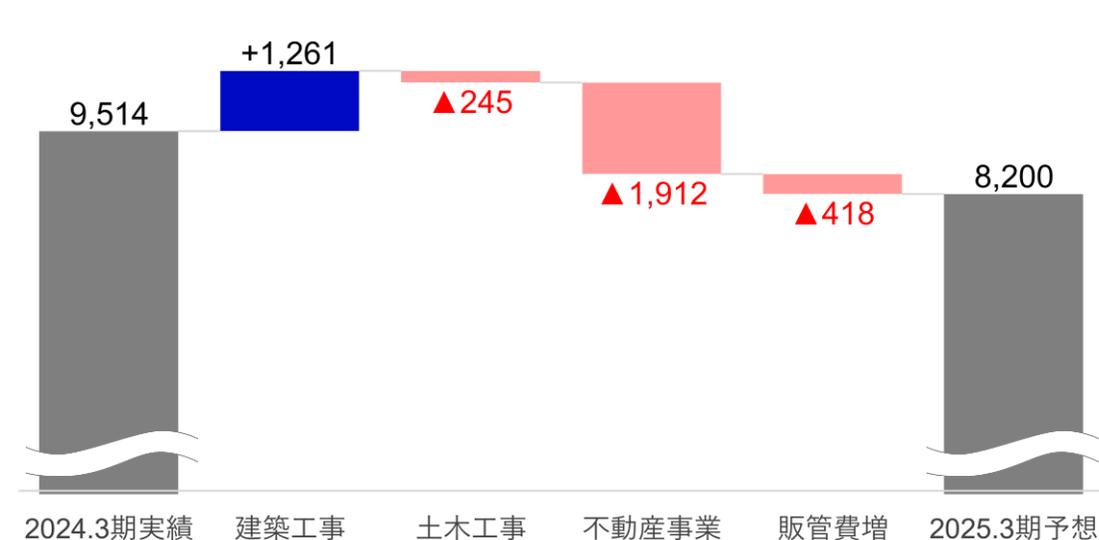
売上高（百万円）

対前期 **20,175**百万円増



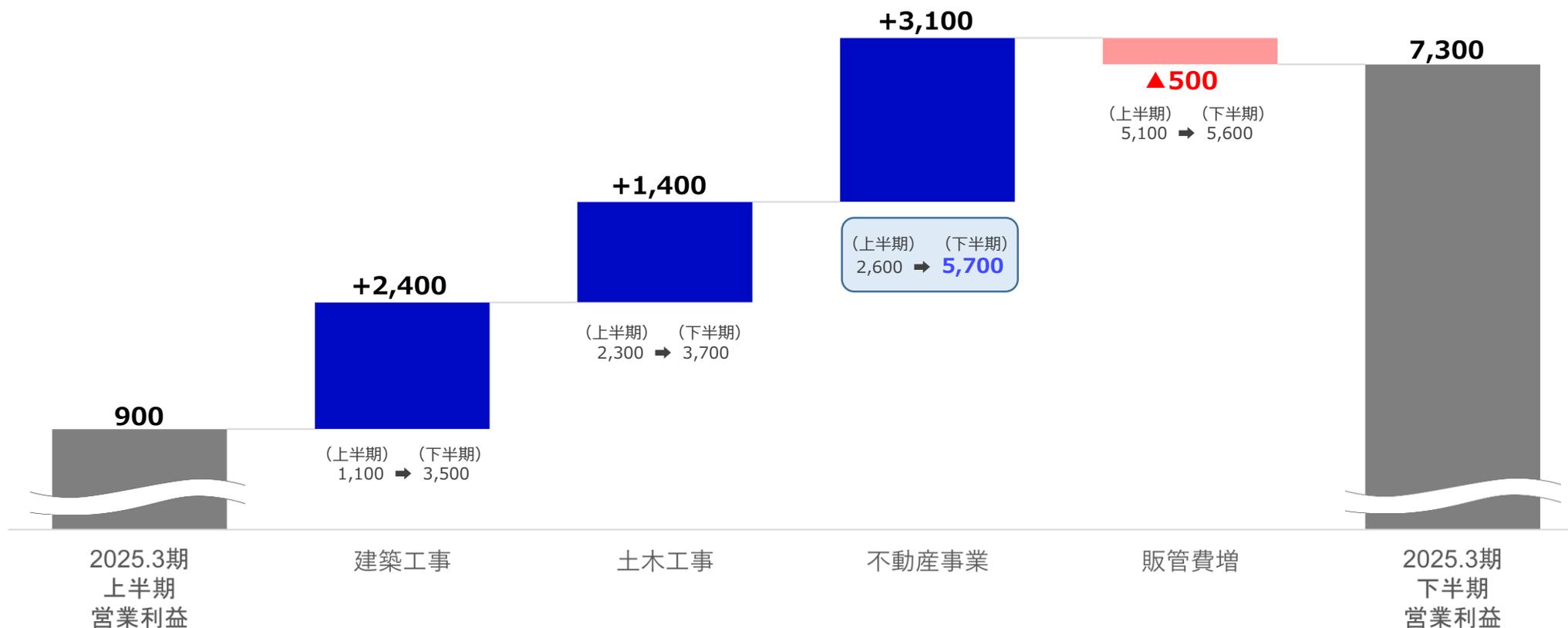
営業利益（百万円）

対前期 **1,314**百万円減



2025年3月期下半期の増益（対上半期）要因について

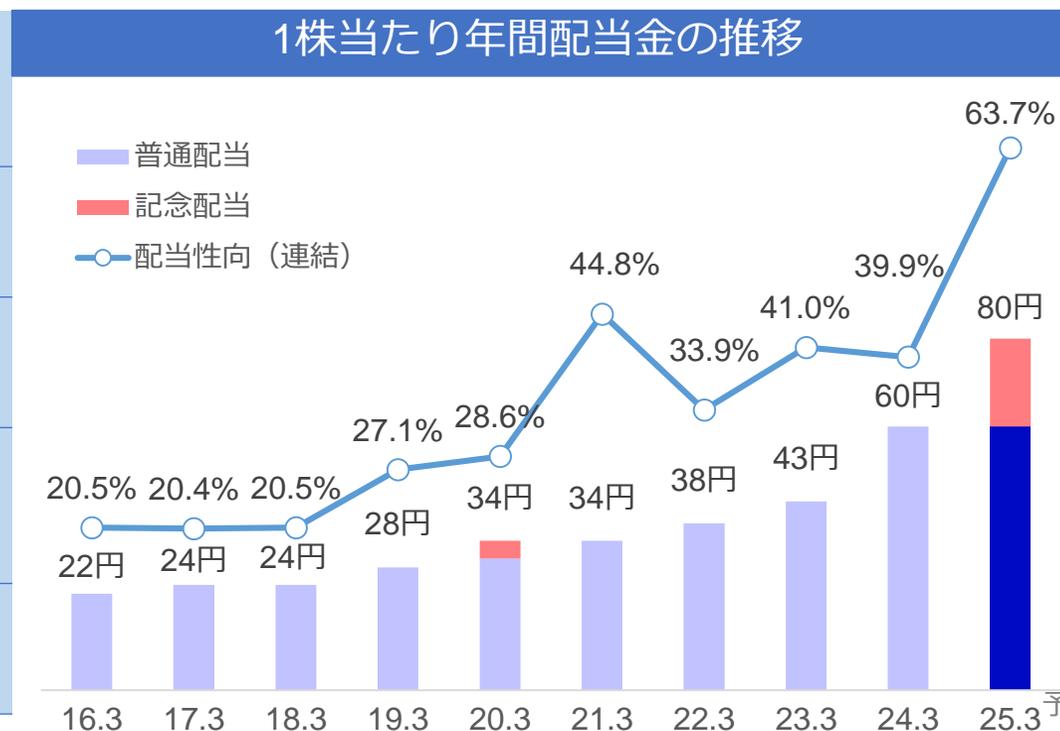
- 工事の施工の進捗に加え、下半期に大規模自社開発産業用地の売却を予定しているため、2025年3月期の営業利益は上半期9億円、下半期73億円と下半期に大きく伸長
- 通期の営業利益は82億円を見込む



- 2024年3月期の期末配当金は公表値通り30円とし、中間配当金30円と合わせ、年間配当金は60円とする
- 2025年3月期は普通配当60円（2024年3月期年間配当金同額）に加え、創立75周年記念配当20円を実施し、年間配当金は80円とする予定
- 4期連続で増配（12期連続で減配なし）予定

	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3
中間配当金	16円	17円	17円	19円	30円	40円（予想）
期末配当金	18円	17円	21円	24円	30円	40円（予想）
年間配当金	(※1) 34円	34円	38円	43円	60円	(※2) 80円（予想）
配当性向（連結）	28.6%	44.8%	33.9%	41.0%	39.9%	63.7%（予想）

(※1) 創立70周年記念配当4円を含む
 (※2) 創立75周年記念配当20円を含む



中期経営計画数値目標（2021年度～2025年度）

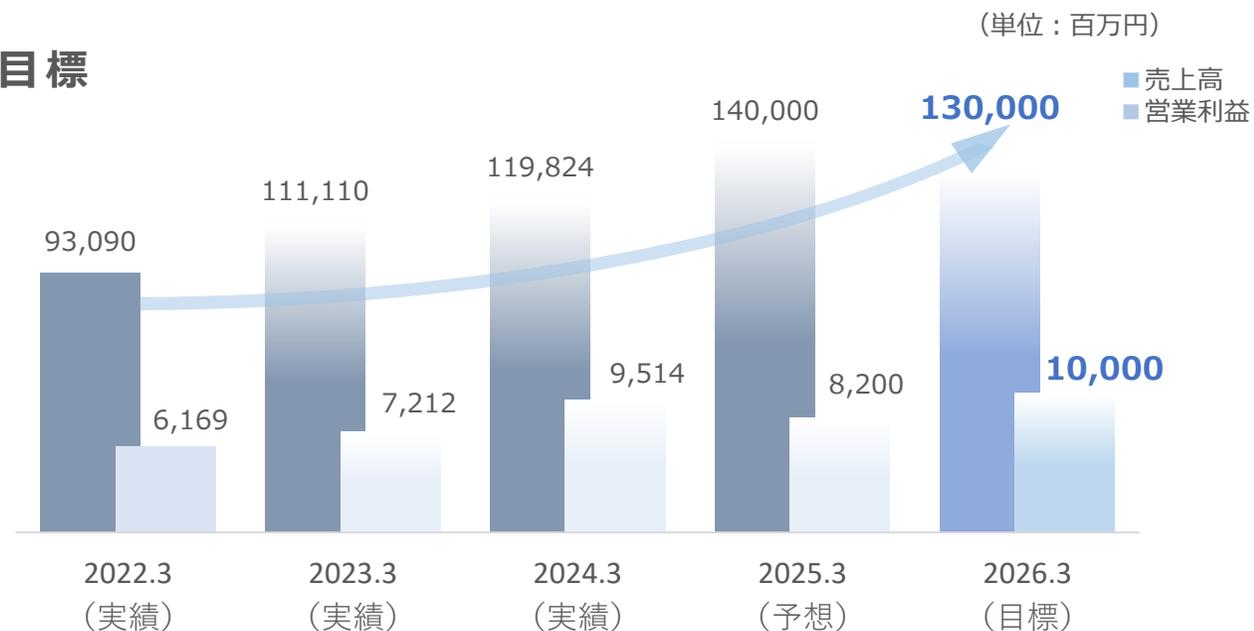
(単位：百万円)

	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3予想	2026.3目標
売上高	93,090	111,110	119,824	140,000	130,000
営業利益	6,169	7,212	9,514	8,200	10,000

中期経営計画最終年度(2026.3)目標

□ 連結売上高 : 1,300億円

□ 連結営業利益 : 100億円



Ⅲ

参考情報

1.連結業績の推移（5年分）並びに計画

(単位：百万円)

	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3計画
売上高	90,129	106,615	93,090	111,110	119,824	140,000
(対前期比増減率)	(▲2.8%)	(18.3%)	(▲12.7%)	(19.4%)	(7.8%)	(16.8%)
営業利益	7,764	7,362	6,169	7,212	9,514	8,200
(対前期比増減率)	(0.8%)	(▲5.2%)	(▲16.2%)	(16.9%)	(31.9%)	(▲13.8%)
経常利益	7,829	7,445	6,174	7,259	9,588	8,200
(対前期比増減率)	(1.1%)	(▲4.9%)	(▲17.1%)	(17.6%)	(32.1%)	(▲14.5%)
親会社株主に帰属する当期純利益	5,158	3,292	4,842	4,508	6,462	5,400
(対前期比増減率)	(15.2%)	(▲36.2%)	(47.1%)	(▲6.9%)	(43.4%)	(▲16.4%)

□ 売上高、各利益段階とも過去最高値を更新

□ <ご参考>

連結初年度

1991年3月期

前期までの過去最高値

◎ 売上高

2023年3月期

111,110百万円

◎ 営業利益

2020年3月期

7,764百万円

◎ 経常利益

2020年3月期

7,829百万円

◎ 親会社株主に帰属する
当期純利益

2020年3月期

5,158百万円

2.連結子会社の状況（2024年3月31日現在）

名称	住所	資本金 (百万円)	決算期	事業内容	当期の 業績 売上高 (百万円)
矢作地所(株)	名古屋市東区	800	3月	分譲マンション事業、不動産開発事業、不動産賃貸事業、不動産流通事業	9,971
矢作ビル&ライフ(株)	名古屋市東区	400	3月	マンション・ビル管理事業、建築事業	4,601
ヤハギ緑化(株)	名古屋市東区	100	3月	緑化事業、ゴルフ場コース管理事業	3,482
(株)テクノサポート	名古屋市東区	50	3月	パンウォール（補強土壁工法）事業、ピタコラム（外付耐震補強工法）事業、建設工事、技術開発、試験体製作	1,311
ヤハギ道路(株)	愛知県豊田市	300	3月	舗装事業、土木事業、アスファルト合材製造販売事業、リサイクル事業	6,798
南信高森開発(株)	長野県下伊那郡 高森町	50	3月	ゴルフ場経営（高森カントリークラブ）	292
北和建设(株)	京都市下京区	85	3月	建築事業	6,255
南知多未来 パートナーズ(株)	愛知県知多郡 南知多町	30	3月	師崎港観光センター周辺整備運営事業	11

- (注) 1. 矢作地所(株)、矢作ビル&ライフ(株)、ヤハギ緑化(株)、(株)テクノサポート、ヤハギ道路(株)、南信高森開発(株)、北和建设(株)の7社は、全て矢作建設工業(株)の100%子会社である
 (南信高森開発(株)については、間接所有分が69%である)
 2. 南知多未来パートナーズ(株)は、愛知県知多郡南知多町にある師崎港観光センターの周辺整備運営事業を行うため、2023年7月20日に設立した特定目的会社で、議決権の66.7%を間接所有する矢作建設工業(株)の子会社である

3.受注高、売上高、次期繰越高（連結）

（単位：百万円）

区分			受注高				売上高				次期繰越高			
			2023.3 実績	2024.3 実績	前期比		2023.3 実績	2024.3 実績	前期比		2023.3 実績	2024.3 実績	前期比	
					増減額	増減率			増減額	増減率			増減額	増減率
工事	建築	官庁	28	1,717	1,689	-	-	113	113	-	28	1,632	1,603	-
		民間	64,006	100,288	36,282	56.7%	64,329	65,350	1,021	1.6%	66,601	101,539	34,938	52.5%
	計		64,034	102,006	37,971	59.3%	64,329	65,464	1,135	1.8%	66,629	103,171	36,541	54.8%
	土木	官庁	15,083	17,531	2,447	16.2%	12,158	12,249	90	0.7%	12,865	18,147	5,282	41.1%
		民間	19,402	15,427	▲ 3,974	▲20.5%	17,777	18,516	739	4.2%	19,947	16,858	▲ 3,089	▲15.5%
	計		34,485	32,958	▲ 1,526	▲4.4%	29,936	30,766	829	2.8%	32,812	35,005	2,192	6.7%
	合計	官庁	15,111	19,249	4,137	27.4%	12,158	12,363	204	1.7%	12,893	19,779	6,885	53.4%
		民間	83,408	115,716	32,307	38.7%	82,106	83,867	1,760	2.1%	86,549	118,397	31,848	36.8%
	合計		98,520	134,965	36,445	37.0%	94,265	96,230	1,965	2.1%	99,442	138,177	38,734	39.0%
	不動産事業等						16,845	23,594	6,749	40.1%				
合計						111,110	119,824	8,714	7.8%					

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。本資料には監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。